

Title	大阪公衆衛生 第40号 編集後記／奥付／裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪公衆衛生. 40
Issue Date	1979-02
oaire:version	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/84074">https://hdl.handle.net/11094/84074</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## 編集後記

保健所法が施行され、すでに30年が経過しました。かえりみれば終戦直後、生きるための衣食住問題があり、公衆衛生面では伝染病対策に大きな努力が払われたように思います。

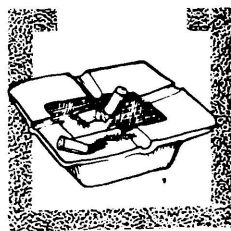
昭和23年を中心に次つぎに衛生に関する法律が誕生し、保健所も23年に地域の第一線衛生行政機関としての位置づけが確立されました。

30年という節を迎えて、これを機会に協会では学術部の担当で「保健所行政30年の歩みと将来の展望」をテーマに第1部では（保健予防業務について）、第2部では（衛生監視業務について）を取りあげた公開座談会が開催されました。

両日とも、それぞれの時代にご活躍の方々から貴重なご体験や、将来への展望などのご発言をいただきました。

本号はこれを収録したものを軸に、特別寄稿として府の村田食品衛生課長の「食品衛生行政30年」のご体験を、また回転扉には同じく府の井田公衆衛生課長の「保健所論考」をいただき、保健所行政30年記念にふさわしい内容を盛りこむことができました。いざ、編集を終えてみて、座談会の録音、記録写真など全て手作りのうえ、編集も未熟で折角の講師のご発言も充分生かされておりません。編集員一同、お詫びいたします。

編集委員 加藤達郎



★★★ みなさまに健康をおとどける



株式会社

医薬・医療の総合商社

三星堂

取締役社長 上林 英一

本社 神戸市生田区山本通2丁目6番地 TEL 078 (231) 4341 (大代表)  
大阪支社 大阪市東区道修町2丁目1番地 TEL 06 (203) 3341 (大代表)  
支店・営業所 神戸・阪神・明石・姫路・豊岡・淡路・丹波・西脇・相生・加古川・大阪・茨木・堺・東大阪・阪南・枚方・和泉・奈良  
展示センター 三星堂医療総合展示センター（国鉄立花駅南、徒歩約5分）

## 大 阪 公 衆 衛 生 №.40号

発 行 昭 和 54 年 2 月

発 行 者 梶 原 三 郎

編集責任 大阪公衆衛生協会事業部

発 行 所 大阪市城東区蒲生 2 丁目10-28

大阪府城東庁舎内

頒 価 3 5 0 円

TEL. 06 (933) 8 1 4 7

大 阪 公 衆 衛 生 協 会

# Osaka Public Health Reports

